

News Letter

日本獣医解剖学会報

Number 30

August 20th, 2007

<巻頭挨拶>

日本獣医解剖学会の活動について

会長 谷口和之(岩手大学)

日本獣医解剖学会ニューズレターも今回で30号を迎えましたので、この巻頭挨拶では少し過去のことを振り返りながら、日本獣医解剖学会の活動について述べてみたいと思います。

日本獣医解剖学会は昭和42年1月に日本獣医学会解剖分科会として発足しました。発足当初の分科会長は加藤嘉太郎先生、副会長は西田司一先生でした。その後、平成4年には当時の分科会長の牧田登之先生の肝煎りでこのニューズレターの発行が決まり、平成4年4月に記念すべき第1号が発刊されました。また平成7年には解剖学分科会は獣医解剖学会として新たな出発を致しました。そのような訳でこのニューズレターは最初は解剖学分科会、ついで獣医解剖学会の機関紙として現在に至り、今回で30号の発行となりました。これまでの経緯については歴代の会長さん達に寄稿していただいたものがこの30号に掲載されておりますので、ここでは現在行っている日本獣医解剖学会の活動を列挙し、今後の発展へのよすがとしたいと思います。以下、順不同に挙げてみます。

- ・ 獣医解剖学会ニューズレターの発行:
年2回発行し、直近の獣医解剖学会の演題、理事会・総会、会員の消息、その他種々のお知らせなどを掲載しております。
- ・ 獣医解剖学会ホームページの運営・管理:
このホームページは2005年に立ち上がりました。ニューズレター、日本獣医解剖学会およびアジア獣医解剖学会の案内、その他の情報を掲載しておりますが、まだ会員の皆様の利用が不十分だと思います。掲載記事の充実には今後とも努力していきたいと考えておりますので、なるべく頻繁にアクセスしていただくよう、お願いいたします。
- ・ アジア獣医解剖学会の設立と運営支援:
アジア獣医解剖学会は日本獣医解剖学会の肝煎りで平成18年3月に設立され、同年同月に第1回学術集会がつくばで開催され、また今年の9月には第2回学術集会がタイのバンコクで開催される予定になっております。この学会は勿論日本獣医解剖学会単独で運営するものではありませんが、海外で開催される場合にはその費用の一部を本学会が支援することになっております。この学会の発展のためにも会員の皆様方のご支援をお願いいたします。
- ・ アジア獣医解剖学会ホームページの立ち上げと電子ジャーナルの刊行:
アジア獣医解剖学会ホームページは平成18年12月に日本獣医解剖学会ホームページの中に立ち上げました。また同時に電子ジャーナル“Archives of Animal Morphology and Cell Biology”も立ち上げました。しかしまだこれらの利用は不十分ですので、今後さらに充実させ、利用の向上を図ろうと考えております。
- ・ 獣医解剖学会奨励賞の授与:
この奨励賞は当初は授与される資格に関する上限だけを決めておりましたが、数年前に学部学生部門も制定いたしました。この奨励賞もまだ応募者が少ないと思いますが、折角の奨励賞ですから、毎回できるだけ沢山の方が応募して下さるよう、お願いいたします。

- ・ 「獣医組織学」の発刊:
全国の大学が共通して使用できる獣医組織学の教科書がほしいという会員諸氏からの要望にこたえる形で、まずは H.-Dieter Dellman の“Textbook of Veterinary Histology”を翻訳した「新版 獣医組織学」を平成6年4月に発行いたしました。その後、全国の獣医解剖学関係者から原稿をいただき、平成11年3月に日本獣医解剖学会オリジナルの「獣医組織学」を発行いたしました。この教科書は順調に版を重ね、現在は第三版に至っておりますが、近々第四版を発行する予定であります。
- ・ 「犬の解剖 カラーリングアトラス」の発刊:
オリジナルの獣医解剖学教科書を発行することは獣医解剖学会の大きな目標ではありますが、そのためには膨大な資料の蓄積が必須ですので、いまだ刊行の目処は立っておりません。しかし獣医解剖学教育の改善は急務でありますので、犬の肉眼解剖学の補助教材として米国で高い評価を受けている、Robert A. Kainer & Thomas O. McCracken の“Dog Anatomy A Coloring Atlas”を翻訳・刊行することに致しました。この教科書は平成15年10月に発行され、現在は第3刷まで発刊されております。
- ・ 「獣医解剖・組織・発生学用語」の発刊:
獣医解剖学会ではこれまで解剖学用語、組織学用語、発生学用語、家禽解剖学用語を刊行しておりましたが、平成12年12月にはこれらを一冊にまとめ、ラテン語の学名、日本語名、英語名を併記した「獣医解剖・組織・発生学用語」を刊行いたしました。このような出版物の刊行は今後極めて難しくなるものと予想されますので、どうぞこの用語集の十分な活用をお願いいたします。
- ・ 学部学生・大学院生への参加費補助:
若手会員への補助事業の一環として、しばらく前から、獣医解剖学会に筆頭著者で発表する学部学生・大学院生の獣医解剖学会会員には、わずかではありますが、獣医学会参加費への補助を行っております。口頭発表、ポスター発表のいずれの場合にも補助し、また補助回数、大学ごとの被援助者数などに制限はありませんので、指導教員の方々はこの制度を十分に活用して学生・院生への補助を申請してください。
- ・ アジア獣医解剖学会への参加費補助:
アジア獣医解剖学会は今年の9月にタイのバンコクで第2回が開催されますが、外国での開催ですので、やはり学部学生・大学院生が筆頭著者で発表する場合には渡航費を補助することに致しました。この場合も大学ごとの被援助者数に制限はありません。また第3回以降のアジア獣医解剖学会についても、海外で開催される場合には渡航費の援助をすることが出来ると思います。
- ・ セミナー助成金の交付:
獣医解剖学の発展に貢献できるセミナーなどを会員の方々が主催する場合、助成金を交付しております。現在までの実績は、北海道3大学合同セミナーへの助成金交付に留まっておりますが、同様の企画があった場合、助成金の交付が可能ですので、学会事務局までお申し出下さい。
- ・ 獣医解剖学会懇親会:

A. 日本獣医解剖学会

一般演題

9月2日(日)第2会場

演題番号 A-01～23(11:00～16:50)

11:00～11:20 平賀武夫(酪農大)

A-01 動物を犠牲にしない 獣医学教育の実践(2) 東南アジア/オセアニア 諸国の獣医学教育

○橋本善春1、昆泰寛1、奥村正裕2、伊藤茂男3 (1北大獣医学研究科・解剖学教室、2北大獣医学研究科・獣医外科学教室、3北大獣医学研究科・薬理学教室)

A-02 ゼニガタアザラシ(*Phoca vitulina*) 前肢に関する形態学的研究

○齋藤幸子1、佐々木基樹1、飯山主明1、岡地潔1、早川大輔1、北村夫1(1帯広畜産大学・獣医解剖学教室)

11:20～11:50 佐々木基樹(帯畜大)

A-03 ナベヅルの前・後肢の筋肉における骨化の観察

○徐朋詣1、安田宣紘2、寺岡宏樹1、平賀武夫1(1酪農学園大学・獣医毒性学教室、2鹿児島大学・家畜病理学教室)

A-04 F344/N♀ラットの下顎骨形態からみた加齢変化

○田中慎1、西島和俊1、宮石理2、角保徳3(1長寿医療センター・加齢動物育成室、2中部労災病院・病理部、3長寿医療センター・歯科口腔外科)

A-05 雌F344/Nラットにおける顎関節および下顎頭の加齢変化

○西島和俊1、宮石理2、伊藤美武3、角保徳4、田中慎1(1国立長寿医療センター研究所・加齢動物育成室、2中部労災病院・病理、3愛知医科大学・動物実験センター、4国立長寿医療センター病院・口腔機能再建科)

13:30～14:00 那須哲夫(宮崎大)

A-06 オランウータンの前腕部における筋形状について

○大石元治1、遠藤秀紀2、浅利昌男1(1麻布大学・解剖学第一研究室、2京都大学霊長類研究所・形態進化分野)

A-07 偶蹄目における頭部への血液供給 マメジカ、ヤギ、ラマ、およびブタの比較形態学的検討

○福田勝洋1、Francisco A. 2、Lucia C. 2、佐々木基樹3、多田達哉1、遠藤秀紀4、木村順平5(1名大・生命農学、2INTA・アルゼンチン、3帯広畜産大・獣医解剖、4京大・霊長研、5日大・生物資源)

A-08 タンチョウの気管の形態学的観察-性差およびステージ差-

○水田晋介1、志村良治2、井上雅子2、上林亜紀子2、百瀬邦和3、正富宏之3、寺岡宏樹1、平賀武夫1(1酪農学園大学・獣医毒性学教室、2釧路市・動物園、3NPO・タンチョウ保護研究グループ)

14:00～14:30 武藤頭一郎(北里大)

A-09 胃粘膜上皮細胞の EphB と ephrin-B

○小川和重1、武本奈津枝1、ミユラー樹1、中島崇行1(1大阪府立大学・獣医解剖学教室)

A-10 膀胱移行上皮に発現する EphB と ephrin-B

○堀田名保恵1、ミユラー樹1、中島崇行1、小川和重1(1大阪府立大学・獣医解剖学教室)

A-11 ラット小腸の腸絨毛上皮におけるアポトーシスの誘導と実行に関する免疫組織化学的研究

○宮田英典1、大西佐知子1、横尾諭1、稲元哲郎1、斉旺梅1、割田克彦1、横山俊史2、星信彦2、北川浩2(1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)

14:30～14:40 時間調整

14:40～15:10 伊東久男(兵庫医療大)

A-12 ウシ回腸と十二指腸、ヒツジ回腸における外来性神経支配の比較

○大森保成1、阿閉泰郎2、齋藤正一郎2、上野博史3、猪島康雄4、石黒直隆4(1名古屋大学・大学院生命農学・動物形態情報、2岐阜大学・応用生物・獣医解剖、3岐阜大学・応用生物・獣医臨床放射線、4岐阜大学・応

用生物・食品環境衛生)

A-13 牛の消化管における PrPC の分布に関する免疫組織化学的研究

○北村延夫1、伊澤徹1、佐々木基樹1、古岡秀文2、岡地潔1、早川大輔1、石黒直隆3(1帯広畜産大学・獣医解剖学教室、2帯広畜産大学・獣医病理学教室、3岐阜大学・食品環境衛生学教室)

A-14 ラット消化管における各種抗菌物質の局在と常在細菌の増殖に対する応答

○横尾諭1、稲元哲郎1、斉旺梅1、山本健吉1、割田克彦1、横山俊史2、星信彦2、北川浩2(1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)

15:10～15:40 吉岡一機(北里大)

A-15 ラット空腸の腸絨毛における乳ビールの毛細血管への吸収に関する超微形態学的研究

高原英一郎1、大西佐知子1、稲元哲郎1、斉旺梅1、山本健吉1、割田克彦1、横山俊史2、星信彦2、○北川浩2(1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)

A-16 ラット消化管粘膜の常在細菌の接着部位に発現する糖に関する組織化学的研究

○山本健吉1、稲元哲郎1、斉旺梅1、陳慶義1、割田克彦1、横山俊史2、星信彦2、北川浩2(1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)

A-17 ラット消化管粘膜への常在細菌の定着と上皮細胞の移動速度との関係に関する計量組織学的研究

○斉 旺梅1、山本健吉1、陳慶義1、稲元哲郎1、割田克彦1、横山俊史2、星信彦2、北川浩2(1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)

15:40～15:50 時間調整

15:50～16:20 前田誠司(兵庫医科大)

A-18 胆管結紮ラットの肝臓における胆管増生の雌雄差

○森田優1、吉岡一機1、辻尾祐志1、綿引芳恵1、Sotthibandhu Pongsiwa 1、谷口和美1、武藤頭一郎1(1北里大学・獣医解剖学研究室)

A-19 甲状腺摘出ラットの表皮に認められる雌雄差について

○杉山直也1、辻尾祐志1、綿引芳恵1、Sotthibandhu Pongsiwa1、吉岡一機1、谷口和美1、武藤頭一郎1(1北里大学・獣医解剖学研究室)

A-20 甲状腺摘出がラットの毛周期に与える影響

○辻尾祐志1、杉山直也1、綿引芳恵1、Sotthibandhu Pongsiwa1、吉岡一機1、谷口和美1、武藤頭一郎1(1北里大学・獣医解剖学研究室)

16:20～16:50 田中慎(国立長寿医療センター)

A-21 雌 DBA/2マウスの腎臓の加齢変化

○矢吹映1、松元光春1、鈴木秀作1(1鹿児島大・獣医解剖学)

A-22 母体副腎除去が胎子副腎のステロイド合成系に与える影響

○山本雅子1、和泉奈津洋1、坂上元栄1、西川修1、有嶋和義1(1麻布大学・解剖学第二研究室)

A-23 母体の副腎除去が胎子膵臓の発達に及ぼす影響

○橋本知水1、山本雅子1、坂上元栄1、西川修1、有嶋和義1(1麻布大学・解剖学第二研究室)

9月3日(月)第2会場

演題番号 A-24～49 (9:00～16:30)

9:00～9:30 大森保成(名大)

A-24 鋤鼻系の神経入力に関わる扁桃体ニューロンの検索

○横須賀誠1、薙野高久1、佐原資謹2、市川眞澄3、齋藤徹1(1日本獣医生命科学大学・比較動物医学教室、2鶴見大学・生理学教室、3東京都神経科学総合研究所・基盤技術)

A-25 ヒヨコ網膜神経節細胞の中枢投射と形態的特徴

陳耀星1、○内藤順平2(1中国農業大学・家畜解剖学教室、2帝京科学

- 大学・アニマルサイエンス学科)
- A-26 ニワトリ腎門脈弁の自律神経調節に関わる受容体の解析
○吉田貴子1、保田昌宏1、伊藤勝昭2、池田正浩2、那須哲夫1 (1宮崎大学・獣医解剖学教室、2宮崎大学・獣医薬理学教室)
9:30-10:00 矢吹映 (鹿児島大)
- A-27 Expression of Calbindin-D28K in sporadic nephroblastomas of the chicken
○Mayumi Ozaki1, Kazuhide Adachi1, Yasuhiro Tsukamoto1 (1大阪府立大学・獣医解剖)
- A-28 ネフローゼマウス (ICGN マウス) の病態進行パラメーターについて
○山田-内尾こずえ1、澤田京子1、國枝孝典1 (1(独) 医薬基盤研究所・生物資源部)
- A-29 胎生期の Diethylstilbestrol 投与が胎生期の精巢に及ぼす影響
○小林徹央1、山本雅子1、坂上元栄1、西川修1、有嶋和義1 (1麻布大・解剖学第二研究室)
10:00-10:10 時間調整
10:10-10:40 山本雅子 (麻布大)
- A-30 マウスの尿管間質性線維症の雌雄差および系統差一側尿管結紮による検討
○小寺由希子1、矢吹映1、松元光春1、鈴木秀作1 (1鹿児島大・獣医解剖)
- A-31 MRL マウス精巢内卵細胞の染色体組成
○大塚沙織1、今野明弘1、橋本善春1、佐々木宣哉2、遠藤大二3、昆泰寛1 (1北海道大学・獣医解剖学教室、2北海道大学・獣医実験動物学教室、3酪農学園大学・獣医放射線学教室)
- A-32 ウマ陰囊皮膚におけるアポクリン腺の電顕組織化学的研究
○安井禎1、月瀬東1、Meyer Wilfried2 (1日本大学・獣医解剖、2Hannover 獣医大・獣医解剖)
10:40-11:10 今川智敬 (鳥取大)
- A-33 鶏冠における真皮表在層毛細血管の電子顕微鏡学的観察
○綿引芳恵1、小山真琴1、吉岡一機1、島村俊介2、辻尾祐志1、Sotthibandhu Pongsaiwa1、谷口和美1、武藤頭一郎1 (1北里大学・獣医解剖学研究室、2北里大学・小動物第二外科学研究室)
- A-34 ウシ副腎の血管分布
○渡邊史朗1、保田昌宏1、那須哲夫1 (1宮崎大学・獣医解剖学教室)
- A-35 SAMP1/Yit マウスの血管周囲性病変部における免疫組織化学的検索
○帖佐瑞希1、市原伸恒1、浅利昌男1、松本敏2、船橋英行2、添田聡3、尾崎肇3 (1麻布大学・解剖学第一研究室、2ヤクルト中央研究所・基礎研究室、3日本獣医生命科学大学・解剖学教室)
11:10-11:20 時間調整
11:20-11:50 横山俊史 (神戸大)
- A-36 ラット胎子動脈管のインドメタシンに対する感受性(第4報)
○有嶋貴義1、白井明志2、山本雅子1、坂上元栄1、西川修1、赤堀文昭2、有嶋和義1 (1麻布大学・解剖学第二研究室、2麻布大学・薬理学研究室)
- A-37 乳腺と新生仔消化管における VEGF とその受容体の局在
○藤田あゆみ1、松元光春1、長井優子1、岡部正明2、叶内宏明2、岡達三2、矢吹映1、鈴木秀作1 (1鹿児島大学・獣医解剖、2鹿児島大学・分子病態)
- A-38 The role of SC1, an immunoglobulin cell adhesion molecule, in mammary gland tumors
○Kentarō Takama1, Kenji Hagimori1, Yasuhiro Tsukamoto1 (1大阪府立大学・獣医解剖学教室)
14:30-15:00 日下部健 (大阪府立大)
- A-39 cFLIP は卵胞顆粒層細胞由来細胞においてアポトーシスシグナル伝達阻害因子として働く
○眞鍋昇1、松田-峯畑二子1、後藤康文1、前田晃央1、程圓1、李俊佑1 (1東京大学・高等動物教育研究センター)
- A-40 着床期マウス子宮におけるインテグリン $\alpha 1$ 、 $\alpha 2$ 、 $\alpha 5$ 、 $\beta 1$ の発現動態
○田尻裕美子1、福井えみ子1、吉澤緑1、松本浩道1 (1宇都宮大学・農学部・動物育種繁殖学研究室)
- A-41 マウス-ヒト雑種細胞を用いた Alu-PCR による哺乳動物染色体解析用プローブの開発
○三ヶ島壮士1、柴田秀史1、神田尚俊1 (1東京農工大学・獣医解剖学研究室)
15:00-15:30 小川健司 (理化学研究所)
- A-42 羊回腸パイエル板リンパ濾胞でレセプターエディティングが起きているか?
○保田昌宏1, 2, Craig Jenne2, Laurie Kennedy2, John Reynolds2 (1宮崎大学・獣医解剖学講座、2カルガリー大学・医学部)
- A-43 ラットパイエル板の濾胞被蓋上皮におけるアポトーシスの進行に関する免疫組織化学的研究
○大西佐知子1、宮田英典1、稲元哲朗1、斉 旺梅1、山本健吉1、横山俊史2、割田克彦1、星 信彦2、北川 浩2 (1神戸大学・大学院自然科学研究科、2神戸大学・大学院農学研究科)
- A-44 自己免疫性糸球体腎炎と Fc gamma receptor III (Fc γ RIII) の関連性について
○市居修1、今野明弘1、橋本善春1、昆泰寛1 (1北海道大学・獣医解剖学教室)
15:30-15:40 時間調整
15:40-16:10 金井克晃 (東大)
- A-45 インフルエンザウイルスに対するダチョウ抗体作製と有効利用への試み
○足立和英1、高間健太郎1、尾崎真由美1、福田恵子1、遠藤惟佐子1、塚本康浩1 (1大阪府立大学・獣医解剖学教室)
- A-46 KK マウスにおける心房性利尿ペプチド (ANP) および ghrelin の経目的変化
○木下広之1、矢吹映1、松元光春1、御船弘治2、鈴木秀作1 (1鹿児島大・獣医解剖、2久留米大・医)
- A-47 Involvement of TGF β in the expression of gicerin, a cell adhesion molecule, in the regeneration of hepatocytes
○Hidenori Kato1, Seiichiro Tsuchiya1, Kazuhide Adachi1, Yasuhiro Tsukamoto1 (1大阪府立大学・獣医解剖学教室)
16:10-16:30 齋藤正一郎 (岐阜大)
- A-48 ラット海馬 CA1 領域における虚血耐性現象とカルシウム依存性プロテアーゼ: カルパインの活性との関係について
○越智翔一1、中島崇行1、小川和重1 (1大阪府立大学・獣医解剖学教室)
- A-49 ウシ下垂体前葉の未分化細胞膜抗原の検索
○永井康裕1、小笠原英毅1、麻生久1、武田賢和1、田中沙智1、山口高弘1 (1東北大学大学院農学研究科・機能形態学分野)
- A-50 演題取り下げ
9月4日(火) 第2会場
演題番号 A-51-60 (9:00-11:00)
9:00-10:30 麻生 久 (東北大)
- A-51 神経芽細胞腫由来 SH-SH5Y における有機リン誘導性神経細胞死と N-acetyl cysteine (NAC) による細胞死抑制効果
○坂上元栄1, 2、山本雅子1、有嶋和義1 (1麻布大学・解剖学第二研究



〒113-0024 東京都文京区西片 2-16-28
TEL 03-3818-8701 / FAX 03-3818-8704
ご注文と書籍の情報は <http://www.gakusosha.com> もご利用ください。

新刊書籍

☆どの検査値に着目し、どのように診断するか

●血液学と臨床化学検査の症例集
～すぐわかる検査所見の診断ポイント～



Mary Anna Thrall 著
小野 憲一郎(東京大学) 訳
A4 変型判/並製本/112 頁
定価 4,725 円(税込)
送料 520 円 絶賛発売中!

一症例ずつ計 57 の症例を、各症例ごとに個々の「検査結果一覧」「評価ならびに解釈」を記述。複数の検査値の組み合わせから、診断に至るまでの手順を理解することができる。また、測定値の結果に影響を及ぼす異常値についても詳細に解説。臨床検査データと評価方法を体系的に学びたい方におすすめ!

☆オールカラーの美麗な写真とわかりやすい構成

●げっ歯類・ウサギ・フェレットの X 線アトラス
解剖図とポジショニング



Sam Silverman / Lisa A. Tell 著
三輪 莉緒(東京大学) 訳
A4 変型判/上製本/336 頁
定価 15,750 円(税込)
送料 520 円 絶賛発売中!

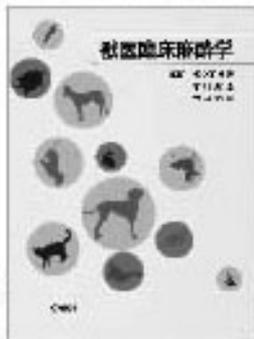
各動物の正常な状態における X 線写真やその他の画像をまとめた業界初の専門書。全身や頭部、胸部、腰部、前肢、後肢などの部位別に鮮明な X 線写真を掲載し、各器官の名称と位置をわかりやすく説明。また、X 線撮影時のポジショニング方法も記載。動物を診療する際の画像診断の正確性を増し、より良い治療を提供するのに役立つ一冊。

☆さまざまな動物に必要なとされる麻酔法の最新の情報を網羅

●獣医臨床麻酔学

佐々木 伸雄(東京大学)
多川 政弘(日本獣医生命科学大学)
西村 亮平(東京大学) 監修
A4 変型判/上製本/244 頁
定価 8,400 円(税込)
送料 520 円 好評発売中!

獣医麻酔学の基本的事項から実際に臨床で即応できる具体的な事項までを詳しく解説。麻酔学での大きなポイントであるバランス麻酔や麻酔の管理、安楽死法など充実の内容。臨床家必携の書。



☆検索に役立つ CD-ROM もついた充実の一冊

●小動物の処方集

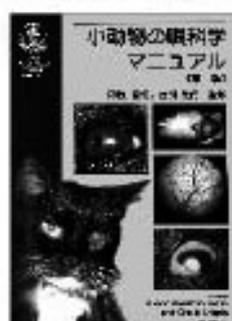
Bryn Tennant 著
永田 正 訳
A5 変型判/並製本/348 頁
定価 12,600 円(税込)
送料 520 円



前版から 8 年、新たに 80 種以上の薬物情報を追加し、その効能、剤型、動物種別の用量、副作用・禁忌、薬物相互作用について解説。げっ歯類、爬虫類、鳥類などのエキゾチックアニマルに関する用法も記載し、内容を充実。薬物を五十音順に列挙し、さらに各治療分野別に薬物を検索できる CD-ROM もつき、使いやすさも向上。

☆小動物の臨床眼科学における「世界的バイブル」待望の第二版

●小動物の眼科学マニュアル(第二版)



Simon Petersen-Jones
Shella Crispin 著
印牧 信行(麻布大学)
古川 敏紀(倉敷芸術科学大学) 監修
A4 判/並製本/352 頁
定価 18,900 円(税込)
送料 520 円

ウサギやエキゾチックアニマルなど、初版にはなかった新しい項目を追加し、眼疾患における「検査から診断と治療」までを多数のカラー写真とイラストを用いてわかりやすく解説。疾患に関連した部位の解剖学、生理学、さらには内科・外科治療までも記載。多数の症例も充実。

学会関連書籍

☆自ら色づけすることで解剖学を楽しく学べる

●犬の解剖カラーリングアトラス



Robert A. Kainer / Thomas O. McCracken 著
日本獣医解剖学会 監修
A4 変型判/バインダー形式/240 頁
定価 3,990 円(税込)
送料 520 円

図版の説明に従い、名称や用語、矢印、線などに自分で色を塗ることで、楽しく学習できる。学生はもちろん、飼い主への説明にも使える良書。

☆きっと解剖学が好きになる!

●楽しい解剖学 ぼくとチョコビの体のちがいを



佐々木 文彦 著
A5 判/並製本/112 頁
定価 2,100 円(税込)
送料 520 円

人と犬の体の構造のちがいを、愉快的イラストとともに解説。大人から子供まで楽しめる一冊。

